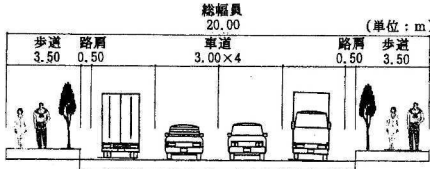


道路通信 9

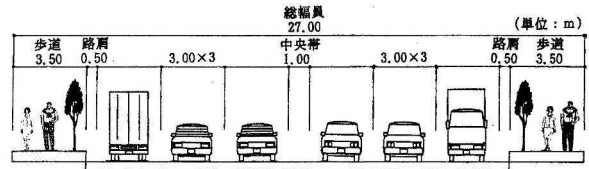
発行 道路を考える会 原田 さちこ

道路を考える会は、札幌市の都市計画道路3・2・10 環状道（南19条西7丁目～西15・16丁目）の整備計画について、従来の車優先で車道ばかりの広い道路から、歩行者や自転車などが、快適に利用できる歩道の広い道路に、整備計画を少しだけ変えてほしいと、札幌市へお願いしている市民活動団体です。

この道路が...



車が多く...



ご署名まだの方、
ぜひ、
署名にご協力を
お願いします。

こう変わる!!

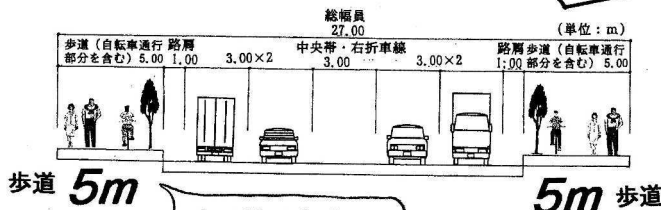
歩道が狭い

ちよつと
まった!

署名による市民の力の力が
どうしても必要です。
署名にご協力を
何としてもお願い申し上げます。
この整備は、車の流れを
ここが負担する計画で、
地域は、札幌の交通の多くを
負担するのです。

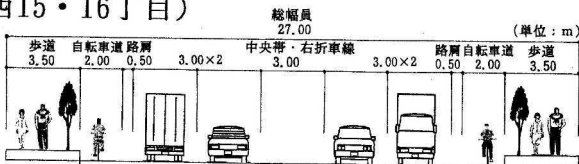
この道路 どうでしょうか。

地域の状況は、確実に悪くなる計画です。
(交通安全、騒音、振動、大気汚染)
山鼻の住環境を守りたいだけなのです。



歩道が広い

(西15・16丁目)



西15・16丁目は、交通量が比較的低く、
自転車道を整備しての利用はどうでしょうか。
(多い交通量の道路の車道脇の自転車道は危険ではないでしょうか)

活動報告 担当部局の部長様・課長様との面談実現

平成26年3月26日(11:45~12:15) 札幌市役所にて、
札幌市建設局土木部土木部長浦田洋様、同部道路課計画担当課長土井勝雄様に、
直接にお会いし、要望書の道路の説明と地域の歴史や特徴をお伝えし、交通安全や
住環境に配慮のある道路に計画を変更することを考えていただきたいと、お願いいた
しました。

同日、13:30~14:00 札幌市役所にて、
札幌市市民まちづくり局総合交通計画部部長山重啓司様、同部交通計画課課長
高屋敷将也様にも、直接にお会いし、お願いすることができました。
説明会は平成24年5月11日ですので、担当部局の部長様・課長様にお会いするの
にはほぼ2年の時間がかかりました。皆様のご協力があり、進んでいます。

市民の声・署名の力で変わる、

市民活動団体 道路を考える会 代表 原田さちこ

私たちは今、左の図の道路の方がいいと活動を行っております。

市のものより、いいところがいっぱいあります。

皆様の署名で、変わる可能性があります。

- ・歩道が広い＝歩行者の交通安全
(歩行者、自転車の快適さ増)
- ・市の計画よりは車道幅が狭い
(道路をわたる時 いくらか楽)
- ・夏冬ほぼ同じ車の流れの確保
(交通安全、冬の渋滞の緩和)
- ・交差点で右折車線があると、
無理な追い越しや接触事故が減る。
(交通安全)

決めるのは札幌市やるのも札幌市、私たちにできるのは、
地域にとって少しでも住みやすいようにと、お願いすることだけです。